

広報

かがわ

1月号

平成24年(2012年)No.858

推計人口(12月1日現在) 268,110人

前月比 - 14人

世帯数 101,511世帯

前月比 + 57世帯



上荘小学校と上荘老人クラブの交流行事
「もちつき会」の様子(12月8日)。

- 新春座談会 2-5
- 市政5大ニュース 6
- 第61期王将戦 7
- タウンタウン 8-10
- 「ごみ」の正しい処理に
ご協力をお願いします 11
- 情報コーナー 12-28

新春座談会

防災と地域の絆づくり

加古川市では、安全で安心な生活を守るために災害に強いまちづくりを進めています。今回は災害から「命を守る」ためにどのような取り組みを進めていけばよいか話し合ってもらいました(司会は池澤経営企画広報課長)。

一年を振り返って

司会 昨年は、東日本大震災で一万五千人を超える尊い命が犠牲となり、九月の台風では市内でも大きな被害が発生するなど、「防災」に注目が集まった一年でした。みなさんはどのようなことを感じましたか。

市長 昨年は自然の脅威に悩まされた一年だったように思います。市民のみならず、普段からの備えの大切さを痛感されたのではないのでしょうか。市では一昨年から「地域の絆づくり」を市政の中に取り込んできましたが、昨年は期せずして「絆」が大きなキーワードになりました。防災の取り組みの中でも「絆」は重要な役割を果たすと感じています。岡田 人間関係が希薄になったと言われる中で、人と人とのつながりや思いやりが、日本や世界各地からの

支援や応援となって「絆」が生まれているように感じました。震災は本当に悲しい出来事でしたが、報道の中で人との絆が人を支えることを感じて、感動することも多くありました。台風のときには、近所の人がお互いに連絡を取ったり、消防団と連携を取り合ったりして心強く感じましたね。

藤田 女性分団では啓発活動に力を入れて取り組みました。震災後は子どもたちがテレビの地震速報に敏感になって、速報が流れるたびに「何が起きたの?」と聞くようになりましたね。私自身も子どもたちを守らなければという気持ちもあり、以前より災害に対する怖さを感じるようになりました。議長 テレビに映し出される東日本

大震災の惨状を見て、多くの人が信じられない思いでいたのではと思います。私は阪神・淡路大震災のときのことを思い出しました。十七年経って、あとき感じた恐ろしさや備

えの大切さを忘れかけていたので、今回の震災ではあらためて、災害は忘れたころにやってくるし、だからこそ普段からの備えが大切だと痛感しましたね。

一人一人ができる防災対策

司会 地震や台風に加え、みなさんが日ごろ行っている対策はありますか。

市長 市では、地震などの大規模な災害が発生した場合には、職員が市役所や各施設に参集することなどを、防災計画で決めています。また、災害が発生したとき物資や支援が得られるように、他の自治体や企業などとの間で応援協定を結んでいます。岡田 今回のような大災害が起こったときには、行政の総力をあげての応急対策にも限界があると思います。それを補うためには、私たちも地域の自主防災の力を強めていくことが必要ではないかと考えています。

藤田 私の出身地では、気象警報が出ると各家庭についている防災無線で「警報が出ました」と流れていました。一人暮らしのお年寄りなどには有効だと思うのですが、加古川市にはないのですか。

市長 防災無線はありませんが、防災ネットかこがわやエリアメール、ホームページ、広報車のほかにもテレビやラジオ、放送設備のある町内会には放送による呼びかけをお願いします。

いするなど、さまざまな方法で情報を発信しています。今回の台風では、夜中の集中豪雨だったことから、避難勧告や避難指示などを出すタイミングや内容について、考え直す機会となりました。人によって置かれている状況や感覚が違う中で、市民のみなさんいかに正確かつ迅速に情報を伝えるかは課題ですね。議長 市はあらゆる手段で情報を発信し、市民のみなさんにはできるだけ情報を収集できるように心がけることが大切です。インターネット機能のある携帯電話やパソコンで情報を得られる「防災ネットかこがわ」は、気象警報が出たときもメールで知らせてくれるので、台風や大雨などへの早めの備えとして非常に有効だと思いますよ。藤田 私も「防災ネットかこがわ」には登録しています。そのほかにも、台風のときは川の氾濫が心配で、BAN-BANテレビのライブカメラなどもチェックしていました。岡田 災害時にどのように情報を収集するかは重要ですね。行政が発信する情報を、耳や目が不自由な人な

樽本 市長



昭和15年生まれ。尾上町在住。昭和38年に加古川市役所採用後、市民部長、企画部長、助役などを歴任し、平成14年7月に市長に就任。「一生懸命」を信条に、いつまでも住み続けたいウェルネス都市加古川づくりを進める。「防災は日ごろの備えが大切ですね。非常持ち出し袋は自宅にも職場にも置いてあります」

中山 市議会議長



昭和24年生まれ。平岡町在住。平成10年に初当選後、福祉厚生常任委員長、議会運営委員長、副議長などを歴任し、平成23年7月に第61代市議会議長に就任。加古川市の発展と安全で安心して暮らせるまちづくりに力を注ぐ。「3日分の食料や水、常備薬などは、手元に準備しておきたいですね」

藤田 千帆さん



昭和56年生まれ。別府町在住。平成20年に加古川市消防団女性分団「リバーエンジェルス」に入団。平成23年から分団長を務める。子どもたちへの防火防災指導、救急活動、防火防災のための啓発などに取り組む。2児の母でもある。「女性分団員は現在17人。出初め式ではラッパやはしご乗りを披露します。一緒に活動してみませんか」

岡田 充弘さん



昭和19年生まれ。加古川町在住。本町地区の連合町内会長を務め、地域の安全・安心の取り組みを中心にコミュニティをつなげる活動をしている。平成23年は本町地区7町内会と粟津町内会の計8町内会で合同防災訓練を行った。「この『絆の笛』を、地域の自主防災訓練の中で使いました」

どへどうやって伝えるのかも考
えていかなければならない問題
ですね。
藤田 私は子どもたちが一人で
いるときに、地震が起きたらど
うすればいいの心配です。「と
りあえず頭をかくしてじっとし
ているのよ」といったことを、

地域で始める防災対策

司会 災害に強いまちづくりの
ために、地域ではどのような取
り組みを進めていけばよいでし
ょうか。

議長 私の住んでいる地域では、
自主防災組織で消火訓練などを
毎年行っています。こういった
地域での訓練は非常に大切だと
感じています。

岡田 本町地区の七つの町内会
では粟津町内会と合同で、地震
を想定した自主防災訓練を十一
月に行いました。老人クラブ・
少年団・婦人会・消防団・公民
館の高齢者大学生など約三百人
が参加して、災害に弱い高齢者
や子どもを真ん中に挟んでの避
難誘導、心急気置、搬送訓練な
どを行いました。その際、声が
出しにくい人でも助けを呼ぶ手
段の一つとなる「絆の笛」と名
づけた笛をみなさんに配りまし
た。防犯にも役立つのではない
かと考えています。

子どもたちと話し合ったりして
いますね。非常持ち出し袋も、
家族が見えるところに用意して
います。

議長 日ごろから避難する場所
必ずここに戻るといふ場所など
を家族で決めておけば、お互い
の連絡が取れない場合でも安心

議長 災害が起こったときにす
ぐに対応できる力となる防災意
識を、子どもから高齢者まです
べての人が持っている必要があ
りますね。

市長 市では出前講座として、
住民参加型で取り組むDIG(災
害図上訓練)を取り入れた訓練
なども行っています。また、新
しく自主防災組織をつくるとき
には防災資機材の購入

費の一部を補助したり、
研修会や訓練に職員を
講師として派遣したり
するなど、自主防災組
織の育成支援を行って
います。ぜひ活用して
ほしいですね。

岡田 みんなで話し合
いながら取り組むDIG
などで、危険箇所も
含め「わがまちを知る」
ことが大切だと思います。
地域活動にどう参

続けていきたいで
すね。

議長 頭で考える
だけではなく、家
族で避難経路を歩
くなど、実際に体
験しておくことが、
いざというときに
大いに役立つと思
います。日ごろか
ら防災を心がける
ことが、地域の防
災力を強めること
にもつながってい
くように思います
ね。

感じつなげると思いますがね。
市長 避難場所などについて家
族で確認し合ったり、非常持ち
出し袋を準備したりするといっ
たことは、今すぐにもできる
対策でもあり防災意識も高まり
ますね。

加すればいいのかわからない人
もいるので、世代を越えて多く
の人が参加しやすい活動を継続
して行うことがいいのではない
でしょうか。子どものうちから
地域のことや地域の人をもっと
知り、いざというとき助けを求
められる、また適切な判断ので
きる力をつけていくことが必要
だと思います。地域によって防

災のあり方も異な
ると思いますが、
その地域にあった
「地域の防災計画」
が必要ではないで
しょうか。

藤田 私は幼稚園
などで、火災で煙
が出たときの逃げ
方をシールを使っ
て実践したり、手
づくりの紙芝居で
防災について伝え
たりしています。
ほかに、はしこ
乗りなどのパフォ
ーマンスを通して
啓発活動を行った
り、町内会や消防
団などでAEDを
使った心肺蘇生法の練習を行っ

地域でのDIGのようす。地図上で危険だと思ふ所や避
難所などを書き込みながら、地域の特徴を確認します。

たりしています。
活動を通して地域
の防災力アップに
役立てたらと思
いますね。
岡田 災害時には
AEDなどの応急
処置の道具が見当
たらず、心肺蘇生
法や手近なもので
の処置が必要な場
合もあると思いま
す。いざというこ
き、勇気を持つて



本町地区7町内会と粟津町内会が合同で実施した自主防災訓練のようす。

実際に生かせるようにしたいで
すね。

藤田 私たちが指導する町内会
などの講習では、みなさん熱心
で質問もたくさん出ます。心肺
蘇生の方法も以前とは大きく変
わっている部分もあります。実
際に活用できるように指導しま
すので、ぜひ地域の講習会に女
性分団を呼んでほしいですね。

岡田 ところで、東日本大震災
では耳の自由な人が大変困っ
たと聞きました。障がいを持つ
ているなど災害弱者といわれる
人も多くいると思いますが、ど

が安全・安心の基盤を築くもの
だと思えます。地域に合った防
災の呼びかけや取り組みを続け
ていくことで、地域の絆がで
き防災力も増すように思います
ね。それができる土壌があるとい
うことが、加古川市の魅力だと思
います。

議長 そうですね。今後は自然
災害から身を守り被害を少なく
するための対策に加え、避難所
でのプライバシーの確保といっ
たきめ細かな対策も必要となっ
てきます。議会が市民と行政と
のかけ橋となって連携を深め、
災害に強く住みやすいまちにし
ていきたいですね。

市長 市では今後も防災計画を
見直して、より適切に機能する
計画にしていきたいと考えてい
ます。それぞれの地域の、各町
内会といった小さな単位での防
災計画が集まって、市の大きな
防災計画になるのが理想です
ね。もちろん、災害が起きてしま
ったときに、全職員が迅速に対応
できるように防災訓練や教育も
行っていきます。かけがえのな
い命を守るためには、行政と市
民のみなさん自身の日ごろの備
え、そして地域の絆が大切だと
思います。地域の取り組みを市
も応援していきます。一緒に災
害に強いまちづくりを進めてい
きましょう。



女性分団が平岡東幼稚園で行った避難訓練のようす。
煙に見立てたシートの下を逃げます。

地域の絆が強める防災力

司会 防災には、市民のみなさ
んと行政との連携が必要だとい
うことですね。加古川市を災害

に強い安全で安心なまちにし
ていくために、今後、どのよう
な取り組みが大切だと思いま
すか。

藤田 市にはハザードマップが
ありますが、活用方法を知らない
人も多いように思います。私
自身も、自分の住んでいる地域
の海拔が低く浸水想定区域内に
あることを、つい最近知ってび
つくりしました。

市長 すべてのみなさんに危険
な箇所を知っていただき、自宅
から避難場所までの経路などを
確認いただきたいと考えていま
ょうか。



陵北小学校で行われた「学校と地域の防災
訓練」。総勢約五百人が参加しました。

す。今年は、津波浸水想定区域
図(暫定版)を発行する予定で
す。避難誘導や自主防災の取り
組みへの支援にもさらに力をい
れたいですね。

岡田 自主防災組織も多くでき
ており、地域によってさまざま
な活動をしていると思うので、
実態調査などをして情報提供
ただけるとありがたいですね。
防災組織は実際に動けることが
大切ですし、古い発電機なども
定期的に見直して、だれでも使
いやすく簡単に起動するものに
替えていくといった工夫もして
いく必要があるのではないでし
ょうか。



毎年、大規模災害を想定して行われる総合
防災訓練のようす。

藤田 「加古川には津波はこ
ないんだよ」と息子が言っ
たことがあります。間違っ
たことを信じている子どもたち
や、間違っただけを教えている
大人たちに、正しい知識を伝
えることが大切だと活動を通
して感じます。「自分には災
害は起こらないから大丈夫」
と思っ
ている大人に「日ごろの備え
はできないし、子どもたちを
守ることはできないですよ
ね。防災訓練や避難訓練も、
子どものうちから何
度も何度も、繰り返し行
うことが必要だと思いま
す。これから
も特に子どもたちに、正
しい知識をもつと伝えてい
く活動をしたいですね。
岡田 人と人のつながりこそ

第61期王将戦 第4局

久保利明王将 対 佐藤康光九段

将棋のタイトル戦「王将戦」の第4局が、2月22日(水)・23日(木)に鶴林寺で開催されます。対局を前に実施する久保王将杯トーナメント戦や前夜祭、当日の対局観戦の参加者を募集します。

A 棋士のまち加古川 久保王将杯トーナメント (アマチュア大会)

【とき】2月18日(土)午前9時30分～午後4時30分
【ところ】加古川駅南まちづくりセンター
【参加費】一般1,000円、高校生以下500円

B 前夜祭

対局者を迎えた立食形式パーティーです。
【とき】2月21日(火)午後6時30分～午後8時
【ところ】加古川プラザホテル
【参加費】一般6,000円、高校生以下4,000円
当日は一般7,000円、高校生以下5,000円。

C 対局観戦

【とき】2月22日(水)午前9時から、午後1時30分から
いずれも5分程度。
【ところ】鶴林寺
【参加費】無料
別に鶴林寺の入山料500円が必要。

A、B、Cは事前申し込みが必要です。定員や申込方法など詳しくはお問い合わせください。

問合せ先 ウェルネス協会 (〒675-0066 寺家町45 JAビル4階 ☎424・9395)

王将戦とは？

王将戦は、将棋の7大タイトル戦の1つ。年1回の開催で、タイトル保持者と予選を勝ち抜いてきた挑戦者による対局が行われる。持ち時間が各8時間の7番勝負で、先に4勝した棋士が勝者となる。現在のタイトル保持者は、加古川市出身の久保利明棋王・王将(2冠)。



久保利明棋王・王将

D 大盤解説会

山崎隆之七段、村田智穂女流二段による対局解説です。
申し込みは不要。
【とき】2月22日(水)午後2時～6時、2月23日(木)午前10時～終局
【ところ】青少年女性センター
【参加費】2月22日は無料、2月23日は500円 中学生以下は無料。

**加古川ゆかりの児童文学作家
森はなさんの生涯を
テレビドラマに！**

みなさんは森はなさんを知っていますか。朝来市で生まれた森さんは、小学校教諭として高砂市の学校に赴任した後、加古川市に住み、64歳から執筆を始めました。知的障がいのある心優しい青年と村人たちの交流を描いたテレビユー作「じろはったん」は、児童文学者協会新人賞を受賞しています。89歳で亡くなるまでに「こんこんさまにさしあげまう」など、14作品を残しました。

晩年を過ごした東播磨地域では、市民グループが「その生涯をテレビドラマに」と呼びかけています。優しい目線で描かれた作品や人柄を慕う人は多く、呼びかけに賛同した4万5千人分の署名は昨年、テレビ局に手渡されました。ゆかりの深い加古川市・高砂市・姫路市・朝来市などでは、この活動を応援しています。

「人をいとおしむということが大事」を口癖に、明治から昭和の激動の時代を、どんな人にも温かく接した森さんの生涯は多くの人の心をうつことでしょう。ドラマ化への取り組みをぜひ応援してください。

東日本大震災の被災地復旧支援(3月～)

3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に甚大な被害をもたらしました。市では震災発生直後から、被災地の復旧のための支援活動を継続的に行いました。市民のみなさんから寄せられた義援金は約480万円にのぼり、日本赤十字社を通じ被災地へ送金しました。



また、加古川まつりは恒例の花火大会にかえて「絆つなぐれ！ 東日本大震災復興支援」をテーマに中学生同士の交流やチャリティーイベントなどを実施しました。

JR加古川線厄神駅南広場が完成(6月)

JR加古川線厄神駅の南側広場とアクセス道路の整備工事が完了し、6月20日から利用を開始しました。広いロータリーと車両停車帯ができ、車でのアクセスが便利になったほか、自転車駐車場、照明や防犯灯を設置し、安全・安心に利用ができるようになりました。今後は広場に八幡交番が移転し、市北部の地域拠点として利便性の向上を図ります。



地方独立行政法人 加古川市民病院機構を設立(4月)

4月1日に地方独立行政法人加古川市民病院機構を設立し、加古川西市民病院(旧加古川市民病院)と加古川東市民病院(旧神鋼加古川病院)が新しいスタートをきりました。2つの病院はそれぞれの得意な医療分野を生かしながら、幅広い疾患に対応できる体制の整備を進めています。また、地域の医療機関との連携を図り、安全で質の高い医療を提供していきます。

平成23年 加古川市政 5大ニュース

社会経済環境の変化に対応し、市が現在抱えている問題点や市民意識調査から分かった課題を解決するため「市民生活の安全・安心の確保」と「まちの活力の維持・向上」を基本方針とする新しい総合基本計画を策定しました。市民と行政との協働によるまちづくりを進め、将来の都市像である「いつまでも住み続けたいウェルネス都市加古川」の実現に取り組んでいきます。

加古川市総合基本計画を策定(3月)

第1期加古川清流戦を開催(5月～10月)



「棋士のまち加古川」を掲げて創設した日本将棋連盟の公式戦「第1期加古川清流戦」を開催しました。若手の登竜門となるこの棋戦には44人が参戦。5月の開幕から約半年にわたりフレッシュな戦いが繰り広げられました。10月29日の決勝戦は青少年女性センターで開催され、加古川市出身の船江恒平四段が栄えある初代王者に輝きました。



今年も5月から10月にかけて第2期が開催される予定です。

市民リポーター——大西 恵理子の

調査・フェル



JR加古川駅の南側に「男女共同参画センター」という施設があると聞きました。聞きなれない名前から、難しいことをするところというイメージが浮かびますが、一体どんなことをしているところなのでしょう？ さあ、それでは調査開始！

no.21

男女共同参画センター

「ひとが出会い、集い、力をつけ、新しい自分発見ができる『ひとつくり』の拠点として、男女共同参画センターは設立されました。性別に関係なく、ともに生きるまちを目指し、一人一人が自分を見つめ直して、自分らしく生きるための講座や催しを行っています」と話してくれたのは、男女共同参画センターの釜江所長。「参画」は、つくられた場面にいくという「参加」と違い、その場面に一緒につくるところから行うことをいうのだそうです。センターでは、生活に密着したテーマに男女共同参画の視点を盛り込んだ講座や、再就職や起業を支援するセミナーなどを開いています。またセンターには、自分に合った生き方や働き方をアドバイスするキャリアアドバイザーもいます。十人以上のグループには、子どもの自立や自分の生き方などをテーマにした「出前講座」も無料でやっているそうです。今回は、センターならではの講座を調べてみましょう。



センター内の情報コーナー。図書やDVDの貸し出し、情報検索用のパソコンも設置しています。

「まちづくり講座」は、市政について関心を持ってもらうために開催されている。市がどのようなことをしているのかを学べます。ワークライフバランスを考える「時間上手になる方法」は、仕事や家事の工夫、効率化を学ぶことで、自分を見つめ直す機会が持てそうです。ほかにも、スキルアップできる講座がたくさんあるので、自分に合ったものを受講できますね。ほとんどの講座に一時保育があることで、小さな子どもがいる人でも気軽に参加できそうです。講座名を聞いていただけで、ワクワクしてきた私。そこで「聴き上手、伝え上手、進め上手になる方法」を受講してみよう。

講師の分かりやすい説明に沿って、グループでテーマに合わせた伝え方、聴き方を実践していきます。自分の考えが上手く伝わっているか確認できたり、ほかの人の意見を聞き「こんな考え方もあるんだ！」と発見できたりしました。何かにチャレンジしたいと思った人や「このままの自分でいいの？」と思いついた人など、受講動機はさまざま。上手に気持ち



「聴き上手、伝え上手、進め上手になる方法」のようす。世代や性別は違いますが、会話が弾みました。

「今」後も、自分らしい生き方や働き方を見つめるお手伝いをしていきたいと思っています。現在は女性の利用が多いので、男性にも気軽にセンターを利用してほしいですね」と釜江所長。講座を受講し、私も一歩踏み出した気がします。この調子で少しずつでも前に進んでみよう！と思った調査となりました。

調査を終えて
調査後、友人家族と焼き芋をしながら話題は「自分力アップ」に。盛り上がる話に、ついつい焼き芋を食へ過ぎて…。翌日体重計に乗ってびっくり！ 体重アップしてしまったのでした。

地域の人々によって長い間受け継がれてきている年頭を飾る行事に、鶴林寺の鬼追いがあります。兵庫県下の鬼追い（鬼踊りともいう）の多くは、天台宗・真言宗の寺院において修正会（旧年の悪い行いを反省し、その年の五穀豊穡などを祈る正月の法要）のときに行われています。市指定無形文化財になっているこの鬼追いは、毎年一月八日の午後に行われます。

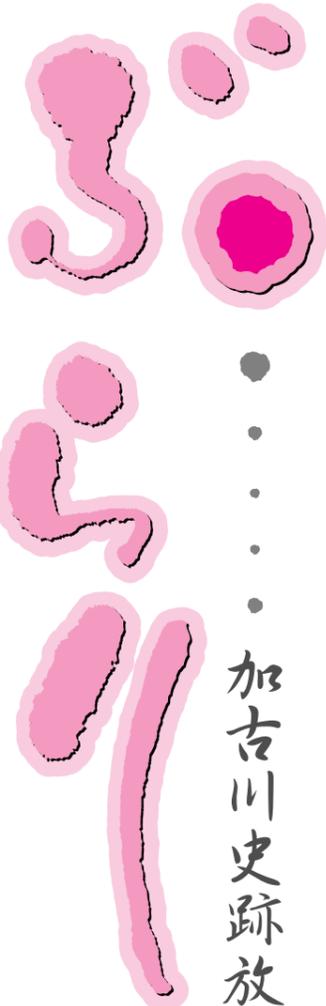
このうち赤鬼の面は室町時代の作です。鬼は右・左・右足と四股を踏むように前に進み、三歩目で伸び上がります。松明と斧をたたき合わせて大きな音を立てたり、外陣の観客の中に入り込んだりして西へ退場していきます。堂の裏を回ってまた東から登場することを七回繰り返して、八回目は祭壇の中央から後ずさりして東に退場していきます。次に、天井からつり下げられている鏡餅をついて落とす「餅切り」で鬼追いは終わります。鶴林寺の鬼追いは、稲穂の占いや鏡餅、さらに床をたたく所作が農地を耕す動作を模していることなどから、農事と深いかわりを持っていることがわかります。



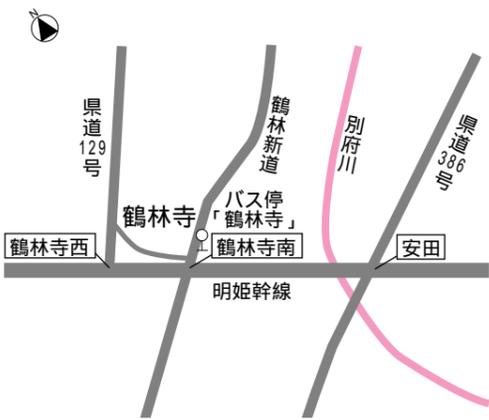
室町時代に作られた赤鬼面



赤鬼と青鬼（昭和59年撮影）



加古川史跡放浪記



JR加古川駅からかこバス別府（または海洋文化センター）行で約10分「鶴林寺」下車

「ごみ」の正しい処理にご協力をお願いします

資源物の持ち去りを禁止します

市内のごみステーションに出される紙やアルミ缶などの資源物は「市が回収する」ことを前提に出されているものです。しかし、最近では資源物を持ち去る行為が多く発生し、市に通報や相談が多く寄せられています。そこで、7月1日より資源物の持ち去りを禁止します。

7月1日
から!

なぜ持ち去りを禁止するの?

資源物は市が収集した後、リサイクル業者に売却し、その収益は市の財源となっています。持ち去りは、市の収集業務に対する妨害行為であり、市民のみなさんの生活に生かされるべき貴重な財源を奪う行為だからです。

対象となる資源物は?

かん、びん、ペットボトル、紙類、衣類、電気製品、家具・寝具類、自転車などの金属類など

禁止する内容は?

市と市の指定する者以外が、ごみステーションから資源物の収集や運搬を行うことを禁止します。従わない場合は、警察に告発し、20万円以下の罰金が科されることがあります。

- ・持ち去りを防止するため、ごみは収集日の朝に出してください。
- ・持ち去りを見かけたら、場所や時間、車両の特徴などの情報を、環境第1課までお知らせください。
- ・ごみステーションを使用して集団回収を実施している団体は、届け出をしてください(くわしくは3月上旬にお知らせします)。

事業系ごみの取り扱いを見直します

家庭から出るごみの量は、分別リサイクルなどの取り組みにより、近年大幅な減量を達成していますが、事業所から出るごみの量は、わずかな減量に留まっています。さらなる減量を目指し、事業所から出るごみの取り扱いを見直します。

4月1日
から!

分別と再資源化の徹底を

ごみの分別を徹底し、資源化が可能なごみはリサイクルするなど、有効活用できる体制を整えてください。

- 産業廃棄物 (事業所から出る空き缶、空きビン、金属類など) → 産業廃棄物収集運搬業者へ 廃棄物再生事業者へ
- 用紙類、新聞、雑誌、雑がみ、ダンボールなどの紙類 → 資源化センターへ
- 再資源化できない紙類や布類などの事業系ごみ → 新クリーンセンターへ

資源化センターをご利用ください

4月
オープン

新クリーンセンターの隣に、資源化センターがオープンします。資源化センターでは、事業所や家庭から搬入される資源化可能な紙類を、無料で引き取ります。用紙類、新聞、雑誌、雑がみ、ダンボールなどに分別して搬入してください。

平荘町上原210-1
月～土曜日午前8時～午後3時30分
(正午～午後1時を除く)

問合せ先 環境第1課 (☎426・1561)

筆で書くって楽しいな

11月28日に加古川養護学校で書道会が行われました。書道家のアドバイスを受けながら、一人一人が好きな言葉や来年の目標などを力強く書きました。子どもたちは、できあがった個性あふれる作品に大きな花丸をつけてもらい、笑顔を見せていました。



いまだ! はしれー!

「子どもの体力向上啓発事業」の一環で、元サッカー選手を講師に招いた教室が野口北幼稚園で開かれました。講師がボールを蹴り上げた間だけ動くことができるゲームに子どもたちは大はしゃぎ。元気いっぱい園庭を駆け回りました。



こっちもあっちも加古川産

農林漁業祭月間に合わせて開かれた、農作物品評会出品野菜の即売会。新鮮で安い地元野菜を求めて会場には早くから並ぶ人の姿も。「きくいも」などの珍しい野菜を前に、生産者が食べ方を説明するようすも見られました。



寄っておいで! うまいでえ!

11月12日に「姫路食博」が開催され、加古川名物「かつめし」も出場しました。かつめしを通してまちおこしを目指す「うまいでえ! 加古川かつめしの会」のみなさんが、できたてのかつめしを販売。販売ブースには長い行列ができました。



世界にひとつだけの手づくり年賀状

加古川駅南子育てプラザで「ものづくり名人に挑戦!」が行われ、10組の親子が年賀はがきづくりに挑戦しました。乾燥パルプを水に溶かし、型にはめてはがきを作成。門松や梅の花などお正月の飾りをつけて完成した自分だけのはがきを手に「出したいけど、もったいないな」。



情報

受賞おめでとう

市民さわやか賞

加古川市民さわやか賞が決まりました。受賞されたのは次のみなさんです。



前列左から坂田真奈女さん、甲斐幸子さん、宮脇和美さん、船町文子さん、後列左から小野賀津子さん、大喜理絵さん、菅野あやさん、長谷川美子さん

▶全国市町村交流レガッタ熟年女子の部で3連覇

消防出初め式

市民・事業者・消防機関が互いに力を合わせ「安全で安心して暮らせるまち加古川」の実現をめざして、消防出初め式を開催します。

【とき】1月8日(日)午前10時から 雨天中止。

【ところ】加古川河川敷友沢地区(防災センター前)

【内容】消防車両の行進、はしご乗り、消火訓練、消防車両一斉放水など

駐車場は、河川敷内の臨時駐車場を利用してください。

問 消防本部総務課(☎424・0119)へ。

お知らせ

入札参加資格審査の申請を受け付けます

【対象】市が発注する建設工事や調査測量、設計、物品納入、サービスなどの契約について見積もりや入札に参加を希望する人 小規模修繕工事は物品・サービス部門で申請できます。物品・サービス部門で1回あたりの取引金額が1万円未満の場合、申請は不要です。

【申請書の交付】次のいずれかで申請書を用意してください。市ホームページの各種申請書コーナーから印刷 市役所案内にある申請書原

自動販売機設置者を公募します

ジュース・コーヒー類の自動販売機を設置する事業者を募集します。応募書類の審査により、最高の応募価格を提示した事業者を設置者とします。

【設置場所・台数】

日岡山公園内	4台
日岡山公園内	4台
日岡山公園内	1台
日岡山公園内	2台
小柳公園	1台
鶴林寺公園	1台
日光山墓園	5台
権現総合公園キャンプ場	2台

【設置期間】4月1日～来年3月31日

【申込方法】1月23日～27日午前9時～正午、午後1時～5時に、応募書類を公園緑地課へ持参。

申 問 公園緑地課(☎427・9271)へ。

機器の条件、参加資格など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

福祉

高齢者の障害者控除の認定書を発行します

65歳以上で寝たきりや認知症の度合いが一定の基準に該当する人は、身体障害者手帳などの交付を受けていない場合でも、障害者控除対象者認定書の交付を受けることで、税の申告で障害者控除・特別障害者控除を受けることができます。

要介護認定を受けている場合 対象は、平成23年12月31日(または死亡日)現在で、要介護2～5の認定を受けていて、一定の条件を満たす65歳以上の人です。条件につ

今月の納付と納税

- 市・県民税 (第4期分) 国民健康保険料(第7期分) 後期高齢者医療保険料(第7期分) (1月分) 幼稚園・保育園保育料 (第4期分) 下水道事業受益者負担金 (第4期分) 納期限は1月31日です。

いてくわしくは、1月中旬に郵送する「介護保険料納付済額のお知らせ」に掲載します。 問 介護保険課(☎427・9220)へ。

要介護認定を受けていない場合 対象は、次のいずれかの条件に該当する65歳以上の人です。6カ月程度以上寝たきり状態で食事、排せつなどの日常生活に支障がある 身体障害者手帳の交付要件に当てはまるが、手帳の交付を受けていない 日常生活を送る上で一定基準以上の精神的障がいがある いずれも所定の診断書などにより判断します。 問 高齢者・地域福祉課(☎421・2045) 障がい者支援課(☎427・9372)へ。

総合文化センターの立体駐車場は、1月31日まで改修工事のため駐車台数を制限します。工事期間中は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。 問 総合文化センター(☎425・5300)へ。

問 管財契約課(☎427・9153)へ。

統計調査「経済センサス」にご協力を

2月1日現在で、全産業分野の経済活動の状況を調べるため、統計調査「経済センサス活動調査」を実施します。これは、平成21年に実施した基礎調査の情報を活用し、売上高や費用など経理項目の把握が主となる調査です。1月中旬から市内の事業所に調査員が伺いますので、ご協力をお願いいたします。 問 総務課(☎427・9137)へ。

資源ごみ 集団回収奨励金申請は1月18日までに 市では、町内会やPTA、

第3期加古川市障害福祉計画(案)について

ご意見をお聞かせください

市では、障害福祉施策を推進するため、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスなどの必要量を見込む「第3期加古川市障害福祉計画」を作成します。そこで、みなさんのご意見、ご提案をこの計画に反映させるため、パブリック・コメント(公募意見)を実施します。

【応募方法】1月26日～2月24日(必着)に、意見記入用紙に必要事項を書いて、次のいずれかの方法で応募してください。 障がい者支援課、各市民センター・公民館へ持参 郵送(〒675-8501 障がい者支援課) ファクス(☎422・8360) Eメール(shougai@city.kakogawa.hyogo.jp) 計画(案)と意見記入用紙は、市ホームページ、市役所案内、障がい者支援課、各市民センター・公民館にあります。 問 障がい者支援課(☎427・9372)へ。

市役所で働く先輩の声を聞いてみませんか

採用2年目の市職員が職場や仕事に対する意欲 やりがいなどを紹介します。会場への出入りは自由です。

【とき】2月8日～10日午後1時～4時30分

【ところ】市役所新館10階

【対象】本市採用試験の受験を考えている人 問 人材育成課(☎427・9141)へ。

福祉の啓発標語を募集

「母乳育児推進」「青少年の健全育成」の啓発標語を募集します。各題とも1人2作以内。優秀作品に賞状と賞品を、応募者全員に参加賞を贈ります。

【対象】市内に住んでいる人 申 問 1月31日(消印有効)までに、ハガキかファクスに

標語(母乳育児推進、青少年の健全育成) 標語 住所氏名・ふりがな 年齢 電話番号を書いて、〒675-8501 民生児童委員連合会「標語募集」係(高齢者地域福祉課内) ☎427・9205 へ。 くわしくは市ホームページをご覧ください。

市・県民税の各地区申告相談

【受付時間】午前9時30分～11時30分、午後1時～2時30分 所得税の確定申告の相談・受付はできません。

とき	ところ
7日(火)	別府公民館(別府町宮田町3-3)
8日(水)	加古川西公民館(米田町平津384-2)
9日(木)	平岡公民館(平岡町土山699-2)
10日(金)	地域産業振興センター(志方町原685-1)
13日(月)	しろやま農業研修センター(志方町東中200-5)
2月	
14日(火)	東加古川公民館(平岡町新在家457-3)
15日(水)	両荘公民館(平荘町山角718-1)
16日(木)	尾上松風会館(尾上町長田419-1)
17日(金)	志方公民館(志方町志方町1758-3)
20日(月)	農村環境改善センター(八幡町船町9-1)
21日(火)	加古川北公民館(神野町西条1519-2)

問 市民税課(☎427・9163)へ。

市所有物品をインターネットオークションで売却します

ヤフー・ジャパンの官公庁オークションを利用し、市所有物品を一般競争入札で売却します。

【参加申込期間】1月13日午後1時～2月2日午後2時

【入札期間】2月16日午後1時～2月23日午後1時

【物件】OAテーブル9台 出品内容、参加申込方法など、くわしくは市ホームページをご覧ください。

売却を予告なく中止する場合があります。 問 会計室(☎427・9299)へ。

少年団などの団体が実施した集団回収に1名当たり7円の奨励金を出しています。今回の対象は、12月までに回収した紙・布類です。

【申請に必要なもの】印鑑、回収業者発行の仕切伝票(必

ず申請用を添付してください) 【申請方法】1月18日までに、環境政策課が各市民センター、環境美化センターへ。 問 環境第1課(環境美化センター内) ☎426・1561)へ。

就学のお知らせ

4月に小・中学校へ入学する児童・生徒の保護者(世帯主)あてに、就学通知書を1月下旬に郵送します。通知が届かない場合はお問い合わせください。

次の人は手続きが必要です
次のいずれかに該当する人は印鑑を持参して学務課で手続きをしてください。
日本籍を持たない人で市立小・中学校への入学を希望する
国立・県立・私立学校へ入学する(その学校の入学承諾書か入学許可書が必要)
校区外の市立小・中学校への入学を希望する(提出書類は事前にお問い合わせください)
問 学務課(☎427・9342)へ。

住宅災害復興融資の利子を補助します

平成23年度に発生した台風12号と15号により被災した人が住宅再建のため500万円以上の融資を受ける場合、利子の一部を補助します。対象となる融資には限度額があります。
【申請時期】融資の最終資金

国民年金

国民年金のスタートは20歳から

日本に住んでいる20歳から60歳までの人は、いずれかの公的年金に加入することになっています。就職して厚生年金や共済組合に加入しているか、厚生年金・共済組合に加入している配偶者に扶養されている場合を除き、20歳になったら国民年金第1号被保険者に該当しますので、加入手続きをしてください。

加入手続き
20歳になる月に、日本年金機構から送付される「国民年金被保険者資格取得届書」に必要事項を書いて、医療助成年金課が各市民センターで手続きをしてください。

20歳になる前月に住所を変更した人は「国民年金被保険者資格取得届書」が手元に届かない場合がありますのでお問い合わせください。

保険料の納付
加入手続き後、日本年金機構から納付書が届きますので、金融機関やコンビニエンス

志方市民センターでは、4月1日から自動車臨時運行許可(臨時ナンバ交付)、軽自動車(125cc以下)の登録・名義変更ができなくなります。自動車臨時運行許可は市民課で、軽自動車(125cc以下)の登録・名義変更は市民税課で手続きしてください。なお、軽自動車の廃車の事務はいままでどおり行います。

問 市民課(☎427・9183)、市民税課(☎427・9161)へ。

交付日から1カ月以内
【申請期限】平成27年3月31日まで
申請に必要な書類など詳しくはお問い合わせください。
申 問 営繕・住宅課(☎427・9254)へ。

医療助成

小学校4年生から中学校3年生までの入院医療費の一部を助成します

小学校4年生から中学校3年生の子どもが入院した場合入院にかかる保険診療の自己

国民健康保険

国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付済額をお知らせします

平成23年中に納付された国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料がある人(国民健康保険料は世帯主に「納付済額のお知らせ」を1月下旬に郵送します。

お知らせは、確定申告や市・県民税の申告で、社会保険料を控除する場合に必要です。

問 国民健康保険料：国民健康保険課(☎427・9189)へ。後期高齢者医療保険料：国民健康保険課(☎427・9388)へ。介

省エネ改修・バリアフリー改修・耐震改修を行った住宅の固定資産税を軽減します

住み慣れた住宅で快適に安心して暮らすことができるよう、省エネ改修やバリアフリー改修、耐震改修を行った住宅に対して、次のとおり固定資産税を減額します。

省エネ改修工事

【対象住宅】平成20年1月1日以前に建てられた住宅 賃貸住宅は除く。
【対象工事】平成25年3月31日までに完了する次の工事で、省エネ基準に新たに適合することになり、補助金を除く自己負担額が30万円以上のもの 窓の改修(必須) 床、天井、壁の断熱改修
【対象範囲】一戸につき120㎡までの住居部分
【軽減内容】工事完了の翌年度の税額の1/3
【必要なもの】建築士などが発行する証明書など

バリアフリー改修工事

【対象住宅】平成19年1月1日以前に建てられた住宅で、次のいずれかの条件に該当する人が住んでいる住宅 65歳以上である 要介護 要支援認定を受けている 身体障害者手帳や療育手帳を持っている 賃貸住宅は除く。
【対象工事】平成25年3月31日までに完了する工事で、補助金を除く自己負担額が30万円以上で、次のいずれかに該当するもの 廊下の拡幅 階段のこう配の緩和 浴室・便所の改良 手すりの取り付け 床の段差解消・滑り止め 引き戸への取り替え
【対象範囲】一戸につき100㎡までの住居部分
【軽減内容】工事完了の翌年度の税額の1/3
【必要なもの】工事内容が分かる書類が建築士などが発行する証明書など

耐震改修工事

【対象住宅】昭和57年1月1日以前に建てられた住宅
【対象工事】平成27年12月31日までに完了する建築基準法に基づく現行の耐震基準に適合した工事で、工事費用が30万円以上のもの
【対象範囲】一戸につき120㎡までの住居部分
【軽減内容】工事完了の翌年度から2年度分の固定資産税の1/2 工事完了が平成25年1月1日以降の場合は1年度分です。
【必要なもの】県、建築士などが発行する証明書など
申 問 工事完了後3カ月以内に、資産税課(☎427・9167)へ。

負担額の3分の1を助成します。
保護者の市民税所得割税額が23万5千円以上である場合や、入院期間中に障害者医療費助成制度、母子家庭等医療費助成制度などの受給資格があつた人は対象になりません。その他の条件や手続き方法など、くわしくはお問い合わせください。
問 医療助成年金課(☎427・9190)へ。

固定資産税こんなときには届け出・申告を

家屋や土地の現況が変わった
固定資産税は、1月1日現在で固定資産課税台帳に登録されている家屋や土地などに対して課税されます。次のような場合は、連絡してください。
▷建物を取り壊したとき(滅失登記を行った場合は除く) 平成23年中に取り壊した場合は、解体日がわかる書類が必要。
▷所有地が公共の道路・水路と認められるとき 資産税課(☎427・3068)へ。
償却資産を持っている
1月1日現在で市内に事業用資産を所有している株式会社などの法人事業者や青色申告などの個人事業者は、償却資産の申告が必要です。共同住宅や駐車場を営んでいる人、農業や漁業をしている人も対象となります。法定申告期限は1月31日ですが、できるだけ1月20日までに申告してください。 各市民センターでも申告できます。
問 資産税課(☎427・9168)へ。

選挙

農業委員会委員選挙人名簿登載には申請が必要

農業委員会委員選挙の選挙人名簿への登載には毎年申請が必要で、この名簿に登載されていないと投票できません。

【資格】平成4年4月1日以前に生まれ、1月1日現在で市内に住み、次のいずれかに当てはまる人 10歳以上の農地を耕作している 農地を耕作している人の同居の親族が配偶者で、年間60日以上耕作に従事していると農業委員会が認める 10歳以上の農地を耕作する農地法第2条第3項の農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間60日以上耕作に従事していると農業委員会が認める
【申請方法】1月10日までに農業団体長を通じて農業委員会へ申請してください。
問 農業委員会事務局(☎427・9369)へ。

税

事業所の法定調書(合計表)の提出は1月31日までに

法定調書の提出期限は1月31日です。e・Taxを利用して、すべての法定調書を作成・提出することができます。
問 加古川税務署(☎421・2951)へ。

夜間納税相談窓口を開設

市役所の閉庁時間に臨時窓口を開設します。市税の納付や相談ができます。各種証明書の発行はできません。
【とき】1月19日(木)午後5時15分～7時
【ところ】収税課
問 収税課(☎427・9173)へ。

「加古川市暮らしのガイド」を発行します

市と株式会社サイネックスの官民協働で「加古川市暮らしのガイド」を発行します。防災や福祉、教育、年金など市民のみなさんの生活に役立つ情報を掲載し、5月頃に市内全戸に配布する予定です。
発行にかかる費用は企業広告でまかさないです。ご協力をお願いします。くわしくは市ホームページに掲載しています。
問 経営企画広報課(☎427・9121)へ。

勤労者ゆとり創造セミナー「日々新たな出会い発見！」

山本浩之(関西テレビ放送アナウンサー)による講演会です。
2月5日(日) 参加無料
午後2時開演
ウェルネスパークアラベスクホール
【定員】200組(2人1組) 申込者多数の場合は抽選。
申 問 1月27日(消印有効)までに、往復ハガキに 参加者の氏名 郵便番号 住所を書いて、〒675-0017 勤労会館「勤労者ゆとり創造セミナー」係(☎090・4648・5490)へ。
ハガキ1枚につき1組まで。



あすなる会

【とき】1月27日(金)午前10時～正午
 【ところ】青少年女性センター
 【内容】不登校の悩みについての話し合い
 【対象】市内に住んでいる幼児・中学生の保護者
 申問 教育相談センター(☎421・5484)へ。

日岡山公園ほんぼり 広告協賛募集

【とき】1月4日～2月6日
 【ところ】日岡山公園
 【金額】1本1万円 継続
 広告名変更も同額。
 【点灯期間】3月17日～5月6日午後6時～10時
 申問 商工労政課駅前事務所(☎424・2190)へ。

巡回教育相談

【とき】1月25日(水)午前9時30分～午後4時
 【ところ】東加古川公民館
 【内容】不登校、子どものしつけ・発達など
 【対象】市内に住んでいる幼児・中学生の保護者
 【定員】4人(先着順)
 申問 教育相談センター(☎421・5484)へ。

臨時調理師の登録

【勤務場所】市内の保育園
 【対象】調理師免許を持っている人
 【勤務時間】指定する日の午前8時30分～午後5時
 【賃金】時給910円
 申問 申込書に写真(縦35×横3)と調理師免許の写しを添えて、保育課(☎427・9148)へ。

防火管理者資格取得講習会

申込書は保育課にあります。たくさんの方が出入りしたり、勤務・居住したりしている施設には、防火管理者が必要で、人事異動などにより防火管理者が不在にならないようにしてください。
 【とき】2月16日(木)・17日(金)午前9時30分～午後5時
 2日間の受講が必要。
 【ところ】防災センター
 【定員】100人(先着順)
 【参加費】6千500円(テキスト代など)
 申問 1月16日～20日に、参加費と証明写真(縦3×横2.4)を添えて、直接消防本部(☎427・6000)へ。

地域伝統文化 将棋指導者養成講座

子どもへの将棋指導の知識を習得できる講座です。初回は将棋に関係なく、地域の子どもの接する地域ボランティアの人を対象にした内容です。
 【とき】1月25日(水)、2月1日(水)・8日(水) 時間はいずれも午後2時～3時30分。3回コース。
 【ところ】加古川西公民館
 【定員】30人(先着順)
 【参加費】1000円
 申問 ウェルネス協会(☎424・9395)へ。

部予防課(☎427・6532)へ。
 電話や郵送での申し込みはできません。

普通救命講習会

【とき】1月21日(土)午前9時30分～午後零時30分
 【ところ】防災センター
 【内容】固定止血などの応急手当、AEDを使用した心
 【定員】30人(先着順)
 【参加費】無料
 申問 1月5日午前9時から電話で防災センター(☎427・0119)へ。月曜日、1月10日(火)・15日(日)は受け付けできません。

がありませんので、来場には公共交通機関を利用してください。 問合せ先：明石運転免許更新センター(☎078・912・7061)へ。

肺蘇生法
 【対象】加古川市、稲美町、播磨町に住んでいるか勤務している人
 【定員】30人(先着順)
 【参加費】無料
 申問 1月5日午前9時から電話で防災センター(☎427・0119)へ。

ハッピー子育て講演会

【とき】2月7日(火)午後1時30分～3時30分
 【ところ】青少年女性センター
 【講師】明橋大二(真正会富山病院心療内科医)
 【定員】200人(先着順)
 【参加費】無料
 申問 1月5日から、こども課(☎427・9150)へ。
 一時保育あり(先着100人)。

認知症サポーター養成講座

【参加費】無料
 申問 商工労政課(☎427・3074)へ。
 【とき】1月27日(金)午後7時～8時30分、2月10日(金)午後2時～3時30分
 【ところ】総合福祉会館 平岡公民館
 【内容】認知症の基礎知識や接し方など
 【対象】市内に住んでいるか勤務している人
 【定員】各35人(申込者多数の場合は抽選)
 【参加費】無料
 申問 1月13日までに、は1月27日までに、電話で高齢者・地域福祉課(☎427・9208)へ。

花とみどりの講習会

【とき】1月20日(金)午前10時～正午
 【ところ】みどろフルーツパーク
 【内容】果樹の冬期剪定の仕方
 【定員】市内に住んでいるか勤務している人
 【定員】30人(先着順)
 【参加費】500円
 【持ち物】剪定ばさみ、軍手

幼稚園児(4歳児)を募集

平成24年4月入園 幼稚園児(4歳児)を募集
 一次・二次募集で申込者が定員に満たなかった園について、随時募集を行います。
 【入園資格】平成19年4月2日～平成20年4月1日に生まれ、次のいずれかに該当する幼児 市内に住民票を置いている 3月31日までに市内に住民票を置くことが確実である
 【募集園・人数】東神吉幼稚園：16人 西神吉幼稚園：13人 川西幼稚園：16人 しかた幼稚園(しかた子ども園)：11人 両荘幼稚園：23人 いずれも先着順。定員を満たしている園につ
 【持ち物】印鑑
 申問 1月10日午前9時から学務課(☎427・9343)へ。
 くわしくは市ホームページを5歳児学級は、随時入園を受け付けています。くわしくはお問い合わせください。

日岡山公園いくびょう園(☎426・6443)へ。

市職員を募集

平成24年度採用予定
 建築職(大学卒・短大卒など)…1人程度
 昭和59年4月2日以降に生まれた人
 電気職(大学卒・短大卒など)…1人程度
 昭和59年4月2日以降に生まれた人
 電気職(民間企業経験者)…2人程度
 昭和47年4月2日以降に生まれた人で、平成24年1月1日現在で民間企業などの職務経験が3年以上ある人 電気主任技術者(第3種以上)または電気工事士(第2種以上)の資格を持っている人。
 受付期間 1月19日～25日(土・日曜日は除く)
 試験日 2月5日(日)…筆記試験、面接
 問 人事課(☎427・9139)へ。

嘱託職員を募集

保健師
 【勤務内容】健康相談・健康教育などの保健指導業務
 【資格】保健師免許を持っている人 4月までに免許取得見込みの人を含む。
 【募集人数】4人程度
 【雇用期間】4月1日～来年3月31日 最長5年まで雇用期間を更新する場合があります。
 【試験内容】面接
 【試験日】2月10日(金)
 申問 1月4日～30日に健康課(☎427・9215)へ。

相談員

【勤務内容】児童や児童のいる家庭、母子家庭の相談支援業務
 【資格】次のいずれかの条件に該当し、普通自動車の運転免許を持っている人 社会福祉主事として2年以上児童福祉事業に従事した経験があるか、相談員として必要な学識経験がある 福祉分野に関心があり、相談業務に熱意を持って取り組む意欲がある
 【募集人数】2人
 【勤務日時】週4日(土・日曜日、祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分
 【雇用期間】4月1日～来年3月31日 最長5年まで雇用期間を更新する場合があります。
 【試験内容】面接
 【試験日】2月19日(日)
 申問 1月16日～31日に、こども課(☎427・3073)へ。
 くわしくは、市役所案内、市ホームページなどにある募集要項をご覧ください。

急がずあせらず安全運転

	平成22年 1月～11月	平成23年 1月～11月
人身事故	1,931件	1,919件
傷者数	2,297人	2,330人
死者数	5人	6人

【募集園・人数】東神吉幼稚園：16人 西神吉幼稚園：13人 川西幼稚園：16人 しかた幼稚園(しかた子ども園)：11人 両荘幼稚園：23人 いずれも先着順。定員を満たしている園につ
 【持ち物】印鑑
 申問 1月10日午前9時から学務課(☎427・9343)へ。
 くわしくは市ホームページを5歳児学級は、随時入園を受け付けています。くわしくはお問い合わせください。

図書館に新しくいった本

一般書		
夢違	恩田 陸	角川書店
私闘なり、敵討ちにあらず	佐藤 雅美	文藝春秋
銀色の絆	栗井 脩介	PHP研究所
黄昏に佇む君は	篠田 真由美	原書房
これでおしまい	佐藤 愛子	文藝春秋
特捜部Q キジ殺し	ユッ・エ・ス・オ・ル・ス	早川書房
日本列島の巨大地震	尾池 和夫	岩波書店
食べて治す重ね煮の養生スープ	梅崎 和子	主婦の友社
児童書		
北風ふいてもさむくない	西巻 茅子	福音館書店
トドマツ森のモモンガ	山村 輝夫	福音館書店
トラのじゅうたんになりたかったトラ	ジェラルド・ローズ	岩波書店
ひめねずみとガラスのストープ	降矢 なな	小学館
子どもに語るアラビアンナイト	西尾 哲夫	こぐま社
ここがわたしのおうちです	アイリーン・スピリ	さ・え・ら書房
ヤマネさん	西村 豊	アリス館

問 中央図書館(☎425・5200)
 加古川図書館(☎422・3471)
 問 合先 ウェルネスパーク図書館(☎433・1122)
 海洋文化センター図書室(☎436・0940)

【対象】各15人(小学生)
 【定員】各15人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月14日(土)・21日(土) 午前11時～11時30分
 【対象】4歳～小学生
 【定員】各15人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月7日(土)・21日(土) 午後2時～3時
 【対象】4歳以上の子どもと保護者
 【定員】各30人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月7日(土)・21日(土) 午後3時～3時30分
 【対象】4歳～小学生
 【定員】各30人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月7日(土)・21日(土) 午後3時～3時30分
 【対象】4歳～小学生
 【定員】各30人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月9日(祝)午前9時30分から
 【内容】幼児用20個、小学校4～6年生用10個、大人用60個

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月14日(土)・28日(土) 毎週木曜日 時間は
 いずれも午前10時～10時30分

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなしのじかん 図書館】
 【とき】1月14日(土)・28日(土) 午後2時～2時30分
 【対象】4歳～小学生
 【定員】各30人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月6日(金)午前11時～11時30分
 【対象】3歳以下の子どもと保護者
 【定員】15組(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなし会】
 【とき】1月6日(金)午前11時～11時30分
 【対象】3歳以下の子どもと保護者
 【定員】15組(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなしのじかん 図書館】
 【とき】1月14日(土)・28日(土) 午後3時～3時30分
 【対象】3歳～小学生
 【定員】各30人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなしのじかん 図書館】
 【とき】1月14日(土)・28日(土) 午後2時～2時30分
 【対象】4歳～小学生
 【定員】各30人(先着順)

【対象】各30人(先着順)
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】無料
 【おはなしのじかん 図書館】
 【とき】1月14日(土)・28日(土) 午後2時～2時30分
 【対象】4歳～小学生
 【定員】各30人(先着順)

ウェルネスパークの催し

プールファミリーデー

大人1人につき小・中学生の子ども1人のプール利用料が無料になります。子ども2人目からは1人につき400円。
 【とき】1月・2月の毎週土曜日
 問 ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

中高年のための栄養講座

【とき】1月28日(土)午前10時30分～正午
 【定員】90人(先着順)
 【参加費】500円(ペア券800円) 飲み物付き。
 申問 ウェルネスパーク(☎433・1100)へ。

ミュージックフラッグ インカゴカワ

【とき】1月15日(日)午後2時から
 【出演】パーマネットフイツ シュ、八重尾雄太
 【入場料】2千円(当日2千500円)、高校生以下千円
 問 ウェルネスパーク(☎433・1100)へ。

ノルディックウォーキング

【とき】1月28日(土)午前10時～正午、午後2時～4時
 【対象】16歳以上の人
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】800円(ポール持参の人は500円)
 フランス料理教室

【とき】1月24日(火)午前10時～午後1時
 【対象】16歳以上の人
 【定員】各30人(先着順)
 【参加費】800円(ポール持参の人は500円)

ウェルネスパーク アラベスクホールの催し

【対象】1～3歳の歩くことができる子どもと保護者
 【定員】各20組(先着順)
 【参加費】500円
 申問 1月5日午前9時30分から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

【対象】1～3歳の歩くことができる子どもと保護者
 【定員】各20組(先着順)
 【参加費】500円
 申問 1月5日午前9時30分から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

【対象】1～3歳の歩くことができる子どもと保護者
 【定員】各20組(先着順)
 【参加費】500円
 申問 1月5日午前9時30分から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

加古川警察署管内(加古川市・稲美町・播磨町)での主な犯罪の発生状況

	平成22年1月～10月	平成23年1月～10月
空き巣	160件	135件
自動車の盗難	101件	115件
オートバイの盗難	316件	198件
自転車の盗難	938件	1,029件
ひったくり	28件	26件
車上ねらい	442件	394件

【対象】1～3歳の歩くことができる子どもと保護者
 【定員】各20組(先着順)
 【参加費】500円
 申問 1月5日午前9時30分から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

ご当地検定「かがわ検定」と「かがわ学講座」を開催します!

平成22年12月に発行された「かこ・スタイル」のテーマに沿って「かがわ学講座」を4回にわたって開催します。また、受講者を対象にかがわ学に関する知識を問う「かがわ検定」を実施します。合格者には、加古川観光協会から「かがわ人」認定証を授与します。講座と検定は、セットでの申し込みとなります。

かがわ学講座

日時	演題・講師
2月4日(土)	「本町はええとこだっせ ～本町界隈の魅力再発見」 本町まちづくり実行委員会
2月11日(祝)	「これからどこいこ! BAN-BANテレビ～コミュニティ放送の15年」 川端建一郎(BAN-BANテレビ(株)事業開発部次長)
2月18日(土)	「ウナギ美味し加古川 ～山・川・海の生きものたち」 木下一成(環境コンサルタント)
2月25日(土)	「絵と朗読 ～ここで聞く加古川の民話」 劇団ここから

かがわ検定(初級・中級・上級)

【とき】3月11日(日)午前10時～11時30分
 【対象】かがわ学講座の受講者 中級は初級検定合格者、上級は中級検定合格者。

【ところ】県加古川総合庁舎
 【定員】100人 初級のみ。
 【参加費】講座・検定セットで2000円 学生は半額。

申問 1月10日午前10時から、申込書に必要事項を書いて、加古川観光協会(☎424・2170)へ。

問 市民会館(☎424・5381)へ。

【対象】1～3歳の歩くことができる子どもと保護者
 【定員】各20組(先着順)
 【参加費】500円
 申問 1月5日午前9時30分から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

【対象】1～3歳の歩くことができる子どもと保護者
 【定員】各20組(先着順)
 【参加費】500円
 申問 1月5日午前9時30分から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

は10匹まで1,700円、20匹まで3,400円のように、10匹までごとに1,700円を加算)

問合先：市役所環境政策課(☎427・9199)へ。



少年自然の家の催し

の見学、工作館での電動系の体験（材料費が必要）

星見会

【とき】1月14日(土)午後7時～9時 曇りや雨天のときは簡易プラネタリウムによるお話し。

【内容】大型望遠鏡で木星やオリオン大星雲などを観望

おやこ天文楽クラブ

【とき】1月14日(土)、2月4日(土)午後4時～6時 2回コース。

【内容】四季の星座についての学習会、天体工作など

【対象】小学生と保護者 【定員】5家族15人(先着順) 【参加費】1家族千円 申 電話で少年自然の家へ。

無料散策日

直接会場へお越しください。飲酒やバーベキュー、ペットの持ち込みはできません。

【とき】1月15日(日)午前9時～午後3時

【内容】施設内の散策、アスレチックの利用、本岡家住宅

青空の星見会

無料散策日に合わせた特別観望会です。

【とき】1月15日(日)午前10時～正午、午後1時～2時 曇りや雨天のときは中止

【内容】大型望遠鏡で太陽の黒点やプロミネンス、青空の中の金星などを観望

【参加費】無料 申し込みは不要。

月見会

【とき】2月4日(土)午後7時～9時 曇りや雨天のときは簡易プラネタリウムによるお話し。

【内容】大型望遠鏡で月や木星などを観望

【参加費】無料 申し込みは不要。

天文塾

【とき】1月28日(土) 2月25日(土) 時間はいずれも午後7時～9時。

【内容】学習会(宙の大冒険へご招待 火星が地球に小接近)、大型望遠鏡でオリオン大星雲などを観望

ソフトバレーボール 親睦大会

【とき】2月19日(日)午前8時45分から

【ところ】日岡山体育館 【対象】女子の部：女子4人 トリムの部：男女各2人

【参加費】1チーム2千円 申問 1月20日～2月3日に、参加費を添えて日岡山体育館(☎426・8911)へ。

武道館の催し

バランスボール骨盤ダイエツト

【とき】1月20日(金)、2月17日(金)、3月16日(金)午後1時30分～3時 3回コース。 【定員】9人(先着順)

加古川～小野アルプス 周辺ウォーキング

JR小野町駅をスタートして、小野市の鴨池、みとろフルーツパークなどを散策し、白雲谷温泉ゆびかまで約13kmの自然豊かなコースをハイキングします。

【とき】2月25日(土)午前9時～午後2時30分

【集合場所】JR小野町駅

【定員】200人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】200円

【持ち物】昼食、飲み物

申問 2月10日(必着)までに、往復八ガキに 参加者全員の氏名・住所・年齢・電話番号 返信八ガキにあて名を書いて、〒675-0064 溝之口510-3 加古川駅前立体駐車場ビル2階 加古川観光協会(☎424・2170)へ。

「こもてエック」

グラウンドゴルフ大会 2月22日(水)午前10時から(小雨決行、雨天中止のときは2月24日(金)、運動公園陸上競技場で、参加費千円。申し込みに運動公園陸上競技場多目的広場へ。くわしくは加古川市グラウンドゴルフ協会・大畑(☎090・8576・0760)まで。

総合体育館のトレーニングジム初回講習 毎日午前10時から、午前11時から、午後1時から、午後3時から、午後5時から、午後7時から各1時間(1月1日、1月18日は除く)。対象は16歳以上の人。定員各3人先

平荘湖アクア交流館

ストレッチヨガ 【とき】毎週火曜日 午前9時15分～10時15分 午前10時45分～11時45分 【対象】16歳以上の人 【定員】15人 10人 いずれも先着順。 【会費】月額2500円 申 会費を添えて直接平荘湖アクア交流館へ。無料体験もあります。

水中体操教室 【とき】毎週金曜日午前10時～11時 【内容】水中ウォーキング、簡単アクアピクスなど 【対象】16歳以上で運動不足が気になる人や運動を始めた人 【定員】20人(先着順) 【会費】月額3500円 申 電話または直接平荘湖アクア交流館へ。体験会もあります。

水泳教室「知的障がい児クラス」 【とき】1月14日から毎週土曜日 午後1時～2時 午後2時15分～3時15分 各10回コース。 【対象】知的障がいのある3歳～小学生の子どもと保護者 知的障がいのある小学4年生～中学生の子どもと保護者 【定員】各5組(先着順) 【参加費】10000円 申 参加費を添えて直接アクア交流館へ。

問 平荘湖アクア交流館(☎428・2015)へ。

【対象】小学生以上の人 中学生以下は保護者同伴。小学生未満の子どもは入室できません。

【定員】各70人(先着順) 【参加費】200円 申 1月6日午前9時から、2月2日午前9時から、電話で少年自然の家へ。

木工教室

【とき】1月28日(土)午前9時30分～午後3時

【内容】節分の組み木 【対象】18歳以上の人 【定員】20人(申込者多数の場合は抽選) 【参加費】千円 申 1月18日(必着)までに、往復八ガキに 氏名・ふりが



スポーツ

障がい者スポーツ教室

【とき】1月21日(土)午前10時～正午

【ところ】ニッケパークボウリング 【内容】ボウリング 【対象】市内に住んでいる障がい者(児)、障がい者スポーツ

カラーリング体験会

【とき】1月27日(金)午前9時30分～正午

【ところ】総合体育館 【対象】16歳以上の人 【定員】20人(先着順) 【参加費】300円 【持ち物】体育館シューズ 申問 1月6日から、電話または直接総合体育館(☎432・3000)へ。

ウェルネスパークの冬期スクール

いずれも5回コース。 申込者多数の場合は抽選。

スクール名	曜日	開講日	開始時間	定員	参加費
ベビーマッサージ&ベビーヨガ	月曜	2月20日	10:00	15組	6000円
マタニティヨガ	月曜	2月20日	11:30	20人	7500円
ベビードانس	水曜	2月22日	10:50	25組	5000円

【対象】▷ベビーマッサージ&ベビーヨガ...2カ月～1歳6カ月の子どもと保護者 ▷マタニティヨガ...妊娠15週以上で経過が正常な人 ▷ベビードانس...首がすわった3カ月～2歳の子どもと保護者

申問 1月31日(必着)までに、往復八ガキに スクール名 住所 参加者全員の氏名・ふりがな・年齢(月齢)・性別 電話番号 返信八ガキにあて名を書いて、〒675-0058 天下原370 ウェルネスセンター「冬スクール生募集」係(☎433・1124)へ。 八ガキ1枚で1スクールのみ受け付けます。 体験参加もできます。

スポーツ交流館の冬期スクール

いずれも10回コース(骨盤矯正ヨガは6回コース)。 先着順。

スクール名	曜日	開講日	開始時間	定員
すいすいクロール	月曜	1月16日	14:00	10人
はじめて背泳ぎ	木曜	1月19日	14:00	10人
はじめてクロール	金曜	1月20日	14:00	10人
親子スイミングA	水曜	1月25日	10:30	20組
親子スイミングB	土曜	1月28日	10:30	20組
子連れOKママヨガA	水曜	1月18日	11:15	15組
子連れOKママヨガB	水曜	1月18日	12:30	15組
骨盤矯正ヨガ	土曜	1月21日	11:10	10人

【対象】▷親子スイミングA・B...6カ月～小学生未満の子どもと保護者 ▷子連れOKママヨガA...6カ月～1歳11カ月の子どもと保護者 ▷子連れOKママヨガB...1歳6カ月～3歳11カ月の子どもと保護者 ▷その他...16歳以上の人 【参加費】10000円(骨盤矯正ヨガは6000円) 申問 1月5日午前10時30分から、電話または直接スポーツ交流館(☎436・7400)へ。



別府公民館

おはなし会
【とき】1月11日(水)午前11時
〜11時30分

【内容】絵本の読み聞かせ
【対象】小学生未満の子どもと保護者

【定員】15組
【参加費】無料

登録団体作品展

【とき】1月28日(土)午前9時
30分〜午後4時、1月29日(日)
午前9時30分〜午後3時

【内容】ペン習字、手工芸、スポーツ部の紹介など
日はお茶席があります。
登録団体芸能発表会

【とき】2月5日(日)午前9時
30分〜午後3時30分

【内容】ダンス、民謡、太極拳など
お茶席があります。

野口公民館

☎426・9020

翔の会「生き生き楽しく地域と交流」
【とき】1月16日(月)午前10時
〜11時30分

【内容】ハンドベル演奏、ぜんざい食事会
【参加費】無料
問 吉田(☎425・8220)まで。

加古川公民館

☎423・3841

登録団体発表会

【とき】2月4日(土)午前9時
30分〜午後5時、2月5日(日)
午前9時〜午後4時

【内容】絵画、俳句、着付けなど

登録団体発表会

【とき】2月5日(日)午前9時
30分〜午後4時

【内容】マジック、ジュニアジャズバンド、フォークダンスなど

東加古川公民館

☎423・6066

登録団体作品展

【とき】1月28日(土)午前9時
30分〜午後5時、1月29日(日)
午前9時30分〜午後3時

【内容】絵手紙、木彫り、書道など

登録団体発表会

【とき】2月5日(日)午前9時
30分〜午後3時

【内容】コーラス、ダンス、

市民団体のひろば

新春ウォーク
▷とき...1月8日(日)午前9時から ▷集合場所...JR加古川駅北口
▷内容...初詣を兼ねたウォーキング、研修会 ▷参加費...300円 加古川ウォーキング協会会員は無料。
問 加古川ウォーキング協会事務局(ウェルネス推進課内 ☎427・9180)へ。

ガールスカウト体験集会
▷とき...1月15日(日)午前10時〜正午 ▷ところ...加古川公民館
▷内容...凧づくり、凧揚げ ▷対象...4〜18歳の女性 保護者同伴。
申 問 ガールスカウト日本連盟兵庫県第24団 伊原(☎426・7328)まで。

パソコン講座
▷いちからの体験...1月16日(月)午後3時〜4時 ▷おためし(ワード)...1月16日(月)午後4時〜5時
▷写真をつないでムービーに...1月22日(日)午前9時30分〜午後2時30分 ▷ところ...加古川駅南まちづくりセンター ▷定員...各7人(先着順) ▷参加費...無料 写真をつないでムービーには3000円(テキスト代を含む)、パソコンの貸し出しは別に1000円が必要。
申 問 パソコン利用促進協会 上田(☎090・9878・8205)まで。

乳幼児を持つ親の集まり
▷とき...1月27日(金)午前10時〜11時30分 ▷ところ...青少年女性センター ▷定員...10組(先着順) 一時保育あり(申し込みが必要)。▷参加費...100円
申 問 加古川友の会 岡本(☎090・4274・0372)まで。

陵南公民館

☎456・7110

大極拳など
書道教室
【とき】毎週金曜日午前9時
〜11時

【会費】月額3千円(テキスト代を含む)
申 問 泉(☎424・0699)まで。

講座「不登校、否登校、非登校を考える」
【とき】2月2日(木)・23日(木)・3月1日(木)午後1時30分〜3時30分 3回コース。
【定員】30人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】千500円

男女共同参画センターの講座

いずれも会場は男女共同参画センター。一時保育あり。
パソコン入門 参加無料
【とき】1月17日(火)午前10時〜正午
【内容】ワード2003で文章の作成など
【対象】マウス操作と文字入力ができる人
【定員】7人(先着順)
申 1月5日午前9時から、電話で男女共同参画センターへ。

女性のための就職直結セミナー
【とき】2月3日(金)・10日(金)・17日(金)午前10時〜正午 3回コース。
【内容】応募書類の作成の仕方、面接の受け方など
【定員】5人(先着順)
申 電話で男女共同参画センターへ。
夢地図を描いてなりたい自分に近づこう
【とき】2月10日(金)・17日(金)午前10時〜正午 2回コース。
【定員】20人(先着順)
申 電話で男女共同参画センターへ。
問 男女共同参画センター(☎424・7172)へ。

登録団体作品展
【とき】1月14日(土)午前9時
30分〜午後4時、1月15日(日)
午前9時30分〜午後3時
【内容】書道、絵画、写真など

加古川西公民館

☎432・3467

春一番! もちつき大会

【とき】2月4日(土)午前10時
〜午後零時30分

【内容】もちつき、伝統文化
こども教室発表会

【参加費】無料



健康

後期高齢者健診の受診はお早め!

後期高齢者健診の受診期間は2月29日までです。受診票を持っていて、まだ受診していない人は、早めに受診してください。
問 国民健康保険課(☎42

7・9388)へ。

認知症の家族サロン

【とき】1月17日(火)午後1時
〜3時

【ところ】加古川北公民館
【内容】講話「ストレスってなに?」、交流会

問 地域包括支援センターかがわ北(☎430・5560)へ。

巡回健康相談

【とき・ところ】1月18日(水) 西庄公民館

1月19日(木) 陵南公民館

1月20日(金) ニッケパークタウン

1月24日(火) 尾上公民館

1月27日(金) 平岡公民館

2月1日(水) 別府公民館

2月10日(金) 加古川北公民館

出産・子育て教室

両親学級 申し込みが必要。

1月12日(木) 総合保健センター 午後2時から
1月22日(日) 青少年女性センター

【内容】もく浴・赤ちゃんの抱き方・着せ替え方実習など 妊娠中の生活とお産の話、産後の生活と育児の話など
【対象】妊婦とその家族

ママとベビーのおしゃべりサロン

申し込みは不要。

1月10日(火) 加古川北公民館 午前10時〜11時30分
1月16日(月) 別府公民館
1月19日(木) 尾上公民館
1月23日(月) 野口公民館
1月24日(火) 加古川西公民館
1月25日(水) 氷丘公民館

【内容】身体測定、育児相談、手遊び、親子体操、育児や離乳食の話、誕生会など
【対象】4〜12カ月の子どもと保護者

申 問 育児支援課(☎427・9217)へ。

健康アップ講演会
【とき】1月31日(火)午前10時
〜11時30分
【ところ】東加古川公民館
【内容】保健師による講演「コレステロール・中性脂肪を下げるコツ」、健康相談、体組成測定など
【定員】50人(先着順)
【参加費】無料

【対象】16〜69歳の人
400ミリリットル献血は、18歳以上男性は17歳以上)で体重50キログラム以上のに限る。
問 兵庫県赤十字血液センター 姫路出張所(☎079・294・5147)へ。

健康講座「がんの化学療法基礎知識」
【とき】1月27日(金)午後3時
〜4時
【ところ】西市民病院
【内容】副作用対策とその看護について学ぶ
【定員】80人(先着順)
【参加費】無料
申 問 1月25日までに、電話で西市民病院総務課(☎434・2051)へ。

献血にご協力を

ニッケパークタウン(400mlのみ)	1月7日(土) 10:00〜11:30 12:45〜16:00
市役所前	1月10日(火) 10:00〜11:30 12:30〜15:30
イトーヨーカドー(400mlのみ)	1月21日(土) 10:00〜11:30 12:45〜16:00
イオン加古川(400mlのみ)	1月28日(土) 10:00〜11:30 12:45〜16:00

乳幼児のための健康診査

問合先 育児支援課(☎454・4188) 受付時間はいずれも午後1時〜2時です。

事業	4カ月児健康診査	1歳6カ月児健康診査	3歳児健康診査
とき・ところ	1月11日(水)...青少年女性センター 1月18日(水)...総合保健センター 1月25日(水)...ウェルネスパーク	1月13日(金)...青少年女性センター 1月20日(金)...青少年女性センター 1月27日(金)...総合保健センター	1月17日(火)...青少年女性センター 1月24日(火)...青少年女性センター 1月31日(火)...総合保健センター
対象	4〜5カ月の子ども	1歳6カ月〜1歳11カ月の子ども	3歳2カ月〜3歳11カ月の子ども
持ち物	母子健康手帳、郵送している問診票	母子健康手帳、郵送している問診票	母子健康手帳、郵送している問診票、尿(郵送した容器に入れてください)

10カ月児健康診査を指定医療機関で実施しています。くわしくはお問い合わせください。

第24回加古川カップ綱引大会 参加者募集



と き **2月26日(日)**
午前8時45分から
ところ **日岡山体育館**

毎年、本格派チームから、職場やサークル、ご近所仲間で結成した初心者チーム、小学生チーム、親子チームなどさまざまなチームが参加して熱戦が繰り広げられます。あなたも仲間や家族と一緒に参加してみませんか。

初心者チームも大歓迎。
綱の引き方、ルールなど、分からないことがあれば説明します。気軽に参加してください。

部 門	競技人数	チーム編成	参加費
男子チャンピオンの部(600kg以下)	8人	8~10人	3,000円/1チーム
男子一般の部	8人	8~10人	3,000円/1チーム
女子一般の部	8人	8~10人	3,000円/1チーム
男女混合の部	8人	8~10人(男4人・女4人) 女子4人以上も可。	3,000円/1チーム
小学生の部	8人	8~15人 男女混合可。	100円/1人
市内小学校対抗戦	8人	8~15人 1校1チーム。男女混合可。	100円/1人
一般チャレンジの部 初心者向け	4人	4~6人(男2人・女2人) 女子2人以上も可。	2,000円/1チーム
親子ペアの部 初心者向け	2人	小学生とその保護者	500円/1チーム

【申込方法】1月27日(必着)までに、申込用紙に必要事項を書き、参加費を添えて市体育協会事務局へ。市内小学校対抗戦は、1校2チーム以上の申し込みがあった場合などは事務局で調整します。申込用紙は、市役所案内、各市民センター・公民館、日岡山体育館、総合体育館などにあります。

問合せ 市体育協会事務局(社会教育・スポーツ振興課内 ☎427・9292)